

プロポーザル審査要領

1. 一次審査（書類審査）60点

提出された、参加申込書、見積書等から下記の項目を事務局で審査を行う。

審査項目

（1）組織・体制、業務遂行能力【20点】

- ・過去及び現在における相談又は報告が可能なシステムの業務実績があり、システム構築に期待できるか。
- ・実効性がある工程で、業務を任せられる十分な体制が整っているか。

（2）システム内容【40点】

- ・業務内容を理解した上で、明確なコンセプトを持っているか。
- ・要求水準を満たしたシステムか。
- ・職員の事務の効率化や負担軽減に期待できるか。
- ・操作性が容易であるか。

2. 二次審査（プレゼンテーション審査）140点

提出された、参加申込書、提案書、見積書等、審査委員会で個別対面によるプレゼンテーションにて審査を行う。

審査項目

（1）組織・体制、業務遂行能力【20点】

- ・過去及び現在における相談又は報告が可能なシステムの業務実績があり、システム構築に期待できるか。
- ・実効性がある工程で、業務を任せられる十分な体制が整っているか。

（2）システム内容【40点】

- ・業務内容を理解した上で、明確なコンセプトを持っているか。
- ・要求水準を満たしたシステムか。
- ・職員の事務の効率化や負担軽減に期待できるか。
- ・操作性が容易であるか。

（3）セキュリティ運用【20点】

- ・情報漏洩や改ざんの防止、個人情報の管理に関して必要なセキュリティ対策がとられているか。
- ・データのバックアップ体制が適切に取られているか。

（4）システム運用【20点】

- ・緊急時等保守体制が十分に整っているか。
- ・マニュアル作成など職員へのバックアップは十分か。

（5）総合的な評価【10点】

- ・その他提案内容やプレゼンテーションの内容を踏まえ、総合的に評価する

（6）価格点【30点】

- ・導入に係る見積額
- ・運用に係る見積額